

# 鹿児島県漁海況週報

平成20年2月21日(木)発行(2月14日～2月20日)  
第2243報(旧暦:1月8日～1月14日/月齢7.0～13.0/潮汐:小潮～大潮)



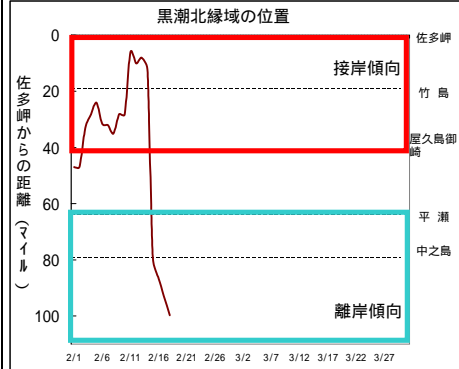
鹿児島県水産技術開発センター  
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号  
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218  
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

## 【海況】

**黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)**  
前週よりかなり南下し、2月18日現在、中之島の南30マイル付近にあり、著しく離岸している。

**黒潮流軸(種子島東)**  
前週より西に移動し、2月20日現在、東53マイルにあり、離岸傾向である。

**定期船等による表面水温**  
各海域の表面水温は、前週と比較して与論で変わらず、佐多岬で0.3 昇温したのを除き、0.1～2.5 降温した。平年比較では、中之島が“著しく低め”、佐多岬、竹島が“やや高め”、他は平年並みであった。



表面水温

定点名	実測値	前週比較	平年比較	評価
黒潮流域	21.4	-0.6	-0.3	平年並み
鹿児島	16.1	-0.1	+0.1	平年並み
佐多岬	18.8	+0.3	+1.1	やや高め
竹島	20.2	-1.0	+1.1	やや高め
屋久島御崎	20.1	-1.3	+0.3	平年並み
中之島	18.9	-2.5	-2.4	著しく低め
笠利崎	20.8	-0.1	+0.0	平年並み
与路島	20.6	-0.4	-0.2	平年並み
与論	20.9	+0.0	-0.2	平年並み
甌海峡	15.8	-	-0.2	平年並み
甌島西	-	-	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は2/18～2/19  
串木野 - 甌定期客船観測は2/19  
甌島西(浮魚礁)観測はなし

## 【漁況】

### 今週の特徴

北薩海域でまき網が好調。

### 定置網

甌海域では、サマ(100g)が300kg/日、1日のみクマガロ(8～10kg)が20尾、同様にブリ(8～14kg)が30尾の入網。西薩南部海域では、2日程度の操業でサマ(100g)が30kg/日、カクチイワシ(10～15cm)が50kg/日、1日のみサラ(0.7～1.5kg)が500kgの入網。鹿児島湾口大隅半島海域では、1日のみブリ(5～6kg)が400尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で50統がスルメイカ、カクチイワシ、マアジ小主体に16トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ、サラ、チウオ主体に5.7トンの入網。

(まき網、棒受網、カツオ等の漁況は下記の表に記載しています。)

### 養殖別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2193報)				
								前週	前年同期	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	6	173	甌東 野間池	カクチイワシ81 マアジ9	28.9	好調	2	36	8	179
		中	7	126	綿瀬 甌東 串木野沖	カクチイワシ99	18.0		9	231	16	164
	枕崎	大	0	-			-		3	87	2	48
		中	10	230	種子島海峡 立目崎	ゴマサハ 中小24 オアム222 ゴマサハ 中20	23.0		16	462	18	313
	内之浦	中	0	-			-		1	3	3	15
	山川	中	0	-			-		0	-	0	-
	計	大	6	173			28.9		5	122	10	228
		中	17	355			20.9		26	696	37	492
	東海旋網	阿久根	0	-			-		0	-	0	-
	枕崎	8	1150		オアム058 アカアジ17 ゴマサハ 豆11	143.8		7	1016	4	669	
棒受網	阿久根	15	14	長島	カクチイワシ99	0.9		25	32	41	48	
内之浦	0	-				-		0	-	0	-	
定置網	内之浦	50	16		スルメイカ42 カクチイワシ15 マアジ小9	0.3		50	9	59	18	
刺網	阿久根	46	3	阿久根 甌 牛深沖	キビナゴ100			43	2	68	5	
カツオ竿釣	枕崎	大	0	-		-		0	-	2	407	
		小	0	-			-		0	-	0	-
	海旋	1	606		カツオ小47 カツオ中30 キハタ20	606.0		0	-	3	1682	
		3	19		カツオ小90 カツオ大5 カツオ中5	6.0		1	3	0	-	
	瀨戸内	小	1	2		キハタ89 マハチ11	2		3	3	4	3

### キビナゴ刺網

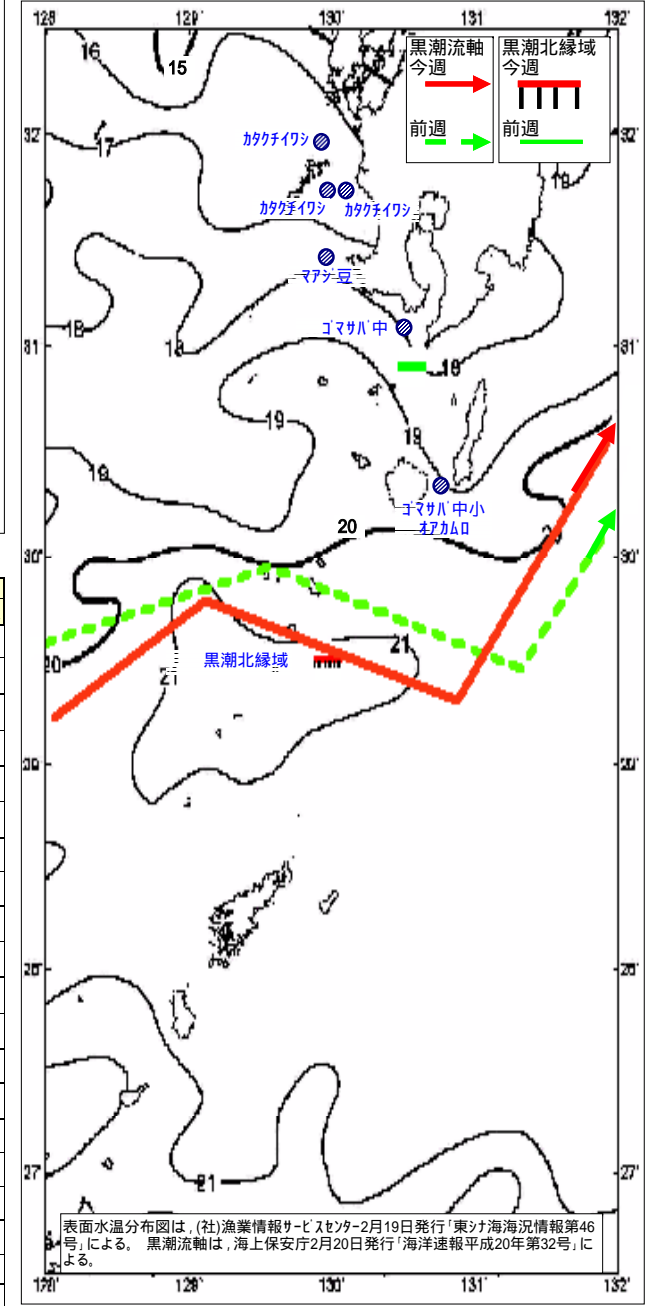
甌海域では、1～4箱/隻・日の漁。鹿児島湾口大隅半島側では、2～3箱/隻・日の漁。

### トビウオロープ曳, 刺網

熊毛海域では、ロープ曳きで大比を80箱/統・日、刺網で大比を100箱/隻・日の漁。

### その他

延縄で西薩海域ではイトリ(700g)を20kg/隻・日、キダ(400～500g)を20kg/隻・日、アマダイ(200～500g)を6kg/隻・日の漁。一本釣りでは熊毛海域ではゴマサハ(500～600g)を50～150kg/隻・日、マダイ(3～5kg)を10尾/隻・日、メダイ(5～6kg)を30～40尾/隻・日の漁。刺網で西薩海域ではヒラメ(1～2kg)を10尾/隻・日、志布志湾ではヒラメ(1～3kg)を5～40kg/隻・日の漁。旗流しで奄美海域南部ではソデイカ(14～20kg)を3～4日操業し、計で40～70尾/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター2月19日発行「東シナ海海況情報第46号」による。黒潮流軸は、海上保安庁2月20日発行「海洋速報平成20年第32号」による。